

チェンジング・ブルー ～空と海が織りなすワンダーランド～

独立行政法人

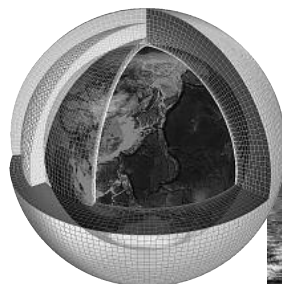
JAMSTEC (海洋研究開発機構)

海洋学、気象学、生物学、シミュレーション工学

会期：2010年8月18日(水) 13:00～8月20日(金) 15:30 2泊3日

今回は、「空と海から地球を知る」をテーマにサイエンス・キャンプを実施します。

本キャンプは空と海の講義と実習を通して、ワンダーランド地球に親しみを持ってもらうことを目的としています。海洋観測、深海調査、生物研究、地震研究、ロボット開発、コンピュータ・シミュレーションによる予測研究など、世界最先端の研究を行うJAMSTEC海洋研究開発機構の研究者との出会いが、あなたの将来を変える機会となることを期待します。



地球を格子で区切ってシミュレーションを行う



海洋地球研究船「みらい」

会場

独立行政法人 海洋研究開発機構

横須賀本部

神奈川県横須賀市夏島町2-15

(JR「横浜駅」より約30分京浜急行線「追浜駅」下車、バス約15分)

横浜研究所

神奈川県横浜市金沢区昭和町3173-25

(JR根岸線「新杉田駅」より徒歩15分、京浜急行線「杉田駅」より徒歩20分、横浜新都市交通金沢シーサイドライン「南部市場駅」より徒歩15分)

URL：<http://www.jamstec.go.jp/>

宿泊場所：海洋研究開発機構海洋研修棟（会場内）

募集人数

20名

キャンプのプログラム内容（予定）

1) 海を通して地球を知る

- (ア) 海流がなぜ起きるのか、海流の実験を通して学びます。
- (イ) エルニーニョ、ラニーニャ、インド洋ダイポールモード現象など海が起こす気候変動の仕組みを学びます。
- (ウ) コンピュータによる海の再現手法を学び、実験します。

2) 海の生態系を知る

- (ア) 採取した海水から、海水温、塩分濃度、生物分布、二酸化炭素濃度を測定し、その結果から、何が分かるのかを学びます。
- (イ) 海の雪、マリンスノーを観察し、海の生き物の様子を学びます。
- (ウ) わずかな酸素、高圧低温の深海で生きる生物の生態を学び、実物を観察します。

3) 人類が地球環境を創る～シミュレーション手法

- (ア) どのように地球環境をスーパーコンピュータで再現するのか、その手法と苦勞を学びます。
- (イ) コンピュータによる気象のシミュレーションに挑戦します。

スケジュール（予定）

1日目 8月18日(水) (横須賀本部)

- 13:00 京浜急行「追浜駅」集合
- 13:30～13:50 開講式、オリエンテーション
- 14:00～15:30 「海がきめる地球の気候」
- 15:40～16:30 「海がもたらす気候変動～エルニーニョ現象って何だ」
- 16:40～17:30 海流の再現実験
- 17:30～18:00 研修棟チェックイン
- 18:00～19:00 夕食
- 19:00～20:00 自己紹介、討論会

2日目 8月19日(木) (横須賀本部)

- 9:00～12:00 海の観測実習～海で知る地球の状態
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～15:00 マリンスノーで知る古代の海
- 15:10～17:30 深海生物～希少酸素、高圧、低温で生きる生命の神秘
- 18:30～19:30 講師等との交流会

3日目 8月20日(金) (横浜研究所)

- 9:00～10:00 地球シミュレータの説明と見学
- 10:10～11:40 気候シミュレーション実習
- 11:40～12:40 昼食
- 12:40～13:40 サイエンスキャンプでの成果レポート作成
- 13:30～14:30 発表会
- 14:30～15:30 講評・閉講式

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

<http://www.jamstec.go.jp/>